

新潟市立沼垂図書館  
50年の記録

—— 沿革・現況・資料 ——



新潟市立中央図書館



131110000498-0

1976・3



新潟市立沼垂図書館

50年の記録

—— 沿革・現況・資料 ——

1976・3

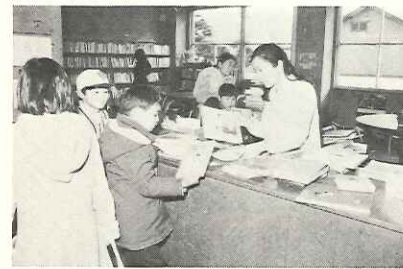
讀物圖書部立市岡津

20年の歴史

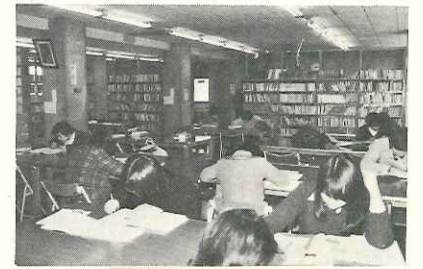
児童・児童・児童



新館（東地区総合庁舎と併設）



児童室



学習室



児童室



鳥屋野移動図書館

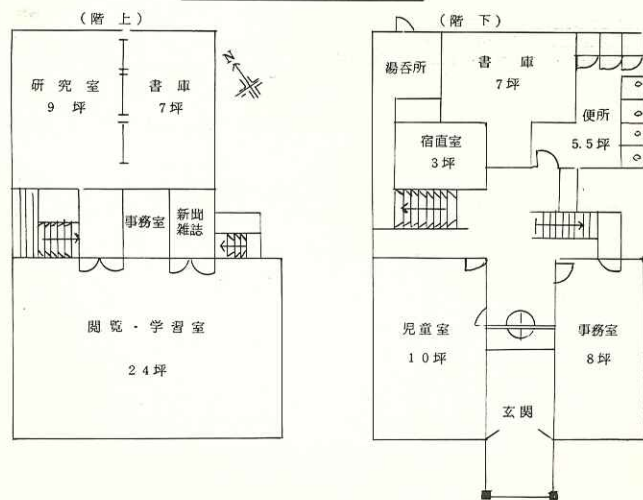


山の下 閲覧所



旧館 (旧沼垂出張所)

旧館見取図



序

大正デモクラシーの波に乗り、青年文化運動として、沼垂青年協会が市沼垂出張所の階上一室に、私立沼垂図書館を設置したのは、大正10年の事でした。

大正15年4月、協会はこれをすべて、市に移管し、公共図書館として、市立沼垂図書館が開館し、ここに満50年を数えるに至ったのであります。

時は流水の如く去って帰らずと申します。この50年をふりかえり、その歩みを、この小冊子に記録として止めることは、有意義なことであり、先人のなした業績に対して敬意を表したいと存じます。

市立沼垂図書館の50年を要約してみますと、大きく次の3期に分けられると考えられます。

第1期は、創立から青年協会の協力を得て推進され、昭和17年の不幸な火災事故により一時閉館までの17年間。

第2期は、戦後の昭和22年、同所に再開館の努力がなされ、漸次拡張されて、後援会の努力がみのり、栗ノ木川辺の二階木造建独立館として盛況をみ、昭和39年6月の新潟地震の被災までの18年間。

第3期は、昭和40年市東地区総合庁舎内に開館し、現在までの11年間でありませす。

東新潟のこの地に、その時代、時代の流れの中で、市民生活に文化と教養の糧である図書を提供してきた図書館の使命は、今後ともますます、生涯教育の声とともに重要性を加えてまいります。

ここに、市立沼垂図書館創立50周年にあたり、関係された多くの方々に心から感謝の意を述べますとともに、今後とも格別の御理解と御支援を賜りたいと存ずる次第であります。

昭和51年3月6日

新潟市教育長 小野塚 忠 義

# 目 次

## 沿 革

- 1. 創立前の新潟市の図書館像…………… 3
- 2. 新潟市立沼垂図書館のあゆみ…………… 6

## 現 況

- 1. 運営方針と努力事項…………… 15
- 2. 施 設…………… 15
- 3. 運営機構と事務分掌…………… 16
- 4. 図書の閲覧・貸出制度と開館時間…………… 18
- 5. 現況統計資料…………… 21
- 6. 読書普及行事…………… 23
- 7. 刊 行 事 業…………… 25
- 8. 条 例 ・ 規 則…………… 26

## 資 料

- 1. 歴代館長・旧職員・図書館協議会委員…………… 37
- 2. 統 計 資 料…………… 39
- 3. 沼垂町教育会の図書館活動…………… 44
- 4. 旧 例 規…………… 47